

「強制しない」が成果を生む、ナッジを活用した行政改革（福井県福井市）

取組概要

福井市では、ナッジ理論を政策立案に導入し、若手職員主体で低コストの施策改善を継続的に実施している。これまでに36件の活用事例を創出し、大腸がん検診受診率を3.4ポイント向上させるなどの成果を挙げている。事例やプロセスを全国に共有し、横展開も進む中、行政の意思決定や組織文化の変化につなげている現在進行形の取組である。

取組の効果

ナッジの活用により36件の事例を創出し、大腸がん検診受診率+3.4ポイント、償却資産の申告率+13.2ポイントなど低コストで明確な成果を挙げている。既存資源を活用した取組で、費用は軽微にとどまり、EBPMの浸透や全国2,080人への展開など組織内外への波及も生じている。費用対効果の高い取組である。

創意・工夫した点

- ・行動科学で行動変容型行政へ転換
- ・職員主体の内製体制を構築
- ・効果検証前提の政策立案を実装
- ・各部署での自発的活用を拡大
- ・事例創出から発信まで好循環化

他団体へのアドバイス

- ・自分自身でできることから着手し、小さな取り組みや成功体験を着実に積み重ねていくこと
- ・個人の熱意には限界があり、組織の理解と協力が不可欠。成果発信で共感を広げ、組織的取組へ発展させることが重要

人口 252,067人 (R8.1.1現在)

担当 総務部 市長公室 総合政策課

検診のお申込みは
3STEPで簡単

- 1 場所をえらぶ
健康センター
自宅
※健康センターでの検診は予約が必要です。
- 2 採便容器を取りに行く
この八カ年
※健康センターでの検診は予約が必要です。
- 3 自宅で採便し提出
健康センターで受け取った方は
便利な大腸がん専用BOXへ！
※自宅検診で採便した方は、検便キットで検便してください。

ご希望の方に大腸がん検診券を郵送します。

検診方法	検診料	検便料	検便キット代
健康センター	無料	無料	無料
自宅	無料	500円	500円

※検便料は検便キット代と検便料の合計です。

ナッジの活用で受診率3.4ポイント向上

【代表例なナッジの例】

損失回避
ご案内
検診を受けよう
ご案内
無料検診は3月まで！
こっちのほうが魅力的！
損を避ける傾向がある

同調効果
おっ？
並んでみようかな？
周囲の行動に影響を受ける

ナッジを活用することで市民の行動を導くことが可能

職員向けナッジ通信で毎月事例を紹介